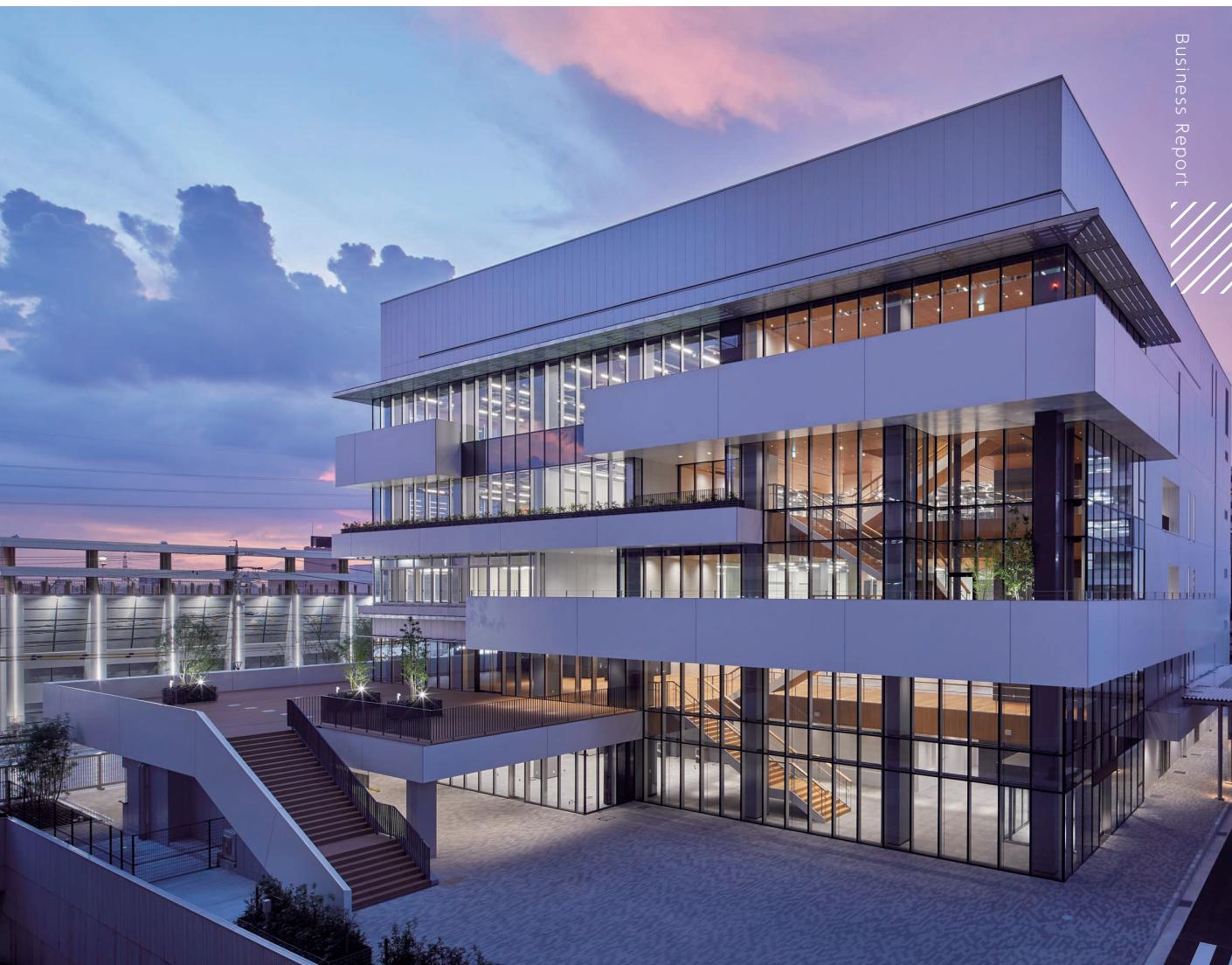


第84期 株主通信

2020年4月1日から2021年3月31日まで



証券コード：1833



株主のみなさまへ



平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社の第84期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

の営業の概況についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援
とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長

奥村 太加典

当期の業績について

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により大きく落ち込むなか、経済活動の段階的な再開にともない総じて持ち直し基調に復したものの、同感染症の再拡大が足かせとなるなど、極めて厳しい状況が続きました。そのような中、建設業界においては、公共投資の底堅い推移や手持ち工事の進捗などに下支えされ、業績の激変は緩和された一方、企業収益の悪化等を背景に民間投資の抑制傾向が続くなど、厳しい競争環境に置かれました。

当社グループの当期の業績につきましては、売上高は前期に比べ2.5%減少した220,712百万円となりました。損益面では、土木事業および建築事業の売上総利益率が改善したこと等により、売上総利益は同8.2%増加した31,479百万円、営業利益は同11.8%増加した12,880百万円、経常利益は同11.3%増加した14,779百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同5.0%増加した10,285百万円となりました。

当期の配当金について

当期の年間配当金につきましては、株主還元の基本方針に基づき、1株当たり普通配当140円(中間配当金37円、期末配当金103円)とすることにさせていただきました。

中期経営計画について

わが国経済の先行きは、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないなか、当面は依然として厳しい状況下で一進一退の展開が続くものと思われませんが、政策効果や海外経済の改善を下支えに、緩やかながら持ち直し基調を辿ることが期待されています。建設業界においては、関連予算の執行により公共投資は堅調に推移すると見込まれますが、企業の設備投資の先行きが不透明であることなどから、楽観を許さない事業環境が続くものと思われます。

このような中、当社グループといたしましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底しつつ、建設業としての社会的使命を果たすため今後も事業を継続してまいりる所存であり、「2030年に向けたビジョン」の実現を見据え、「企業価値の向上」、「事業領域の拡大」および「人的資源の活用」を事業戦略の基本方針とする「中期経営計画(2019～2021年度)」を推進しております。同中期経営計画においては、ESG/SDGsに関わる重要課題(マテリアリティ)として特定した「レジリエントなインフラ整備への貢献」、「環境に配慮した設計・施工」および「働き方改革の推進」に向けた方策を反映することで、事業活動とESG/SDGsに関わる取り組みを一体的に推進しております。

具体的には、建設事業において、防災・減災、国土強靱化やインフラ長寿命化など今後の需要増加が見込まれる分野の強化、ICTの活用等による生産性の向上に資する技術開発の推進、環境負荷低減対策や新型コロナウ

イルスを想定した新しい生活様式への転換をはじめ多様化する顧客ニーズに応えるソリューション提案力の強化などに取り組んでまいります。不動産事業においては、優良なアセットへの投資および保有資産の最適管理による賃貸事業の拡大や、開発事業の取り組みを強化するとともに、リノベーションなど環境に配慮したストック活用にも取り組んでまいります。その他、収益基盤の多様化を目指し、PPP/コンセッションの推進や、再生可能エネルギー事業などの新規事業にも積極的に取り組むほか、施工実績のある地域を中心とした海外事業基盤の構築にも引き続き取り組んでまいります。また、工事所の4週8閉所の定着や所定外労働の削減などワーク・ライフ・バランスの実現に向け、業務プロセスのあり方を抜本的に見直すとともに、ダイバーシティの実現に向けた制度の充実などにも取り組んでまいります。

第84期の連結経営成績

売上高	220,712百万円 (前期比 2.5%減)
営業利益	12,880百万円 (前期比 11.8%増)
経常利益	14,779百万円 (前期比 11.3%増)
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,285百万円 (前期比 5.0%増)
1株当たり配当金 中間 37円 期末 103円 年間 140円	

主な完成工事



北陸新幹線、白山宮保高架橋(石川県白山市)



(仮称)有馬口トンネル築造工事(兵庫県神戸市)



積水成型工業株式会社 関東工場(群馬県板倉町)



ローレルアイあべの(大阪府大阪市)

主な受注工事

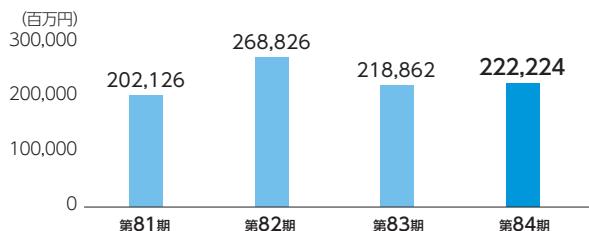
受注先	工事名称	工事場所
東海旅客鉄道(株)	中央新幹線 第二首都圏トンネル新設	神奈川県 相模原市
西日本高速道路(株)	中国自動車道(特定更新等) 中国池田IC~宝塚IC間 橋梁更新工事(その2)	大阪府池田市~ 兵庫県宝塚市
中日本高速道路(株)	東海環状自動車道 船来山トンネル工事	岐阜県 本巣市
地方独立行政法人 さんむ医療センター	地方独立行政法人 さんむ医療センター建替整備事業	千葉県 山武市
流山市	(仮称)流山市立おおぐろの森 中学校新築工事	千葉県 流山市
住友商事(株)	SOSiLA八潮新築工事	埼玉県 八潮市

連結財務ハイライト

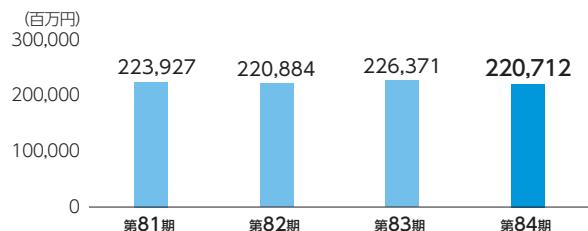
(単位 百万円)

区 分	第81期 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	第82期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	第83期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	第84期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
受 注 高 (個 別)	202,126	268,826	218,862	222,224
売 上 高	223,927	220,884	226,371	220,712
営 業 利 益	15,853	13,716	11,516	12,880
経 常 利 益	17,275	15,098	13,283	14,779
親会社株主に帰属する当期純利益	15,163	12,314	9,795	10,285
総 資 産 額	313,863	297,690	294,919	329,005
純 資 産 額	167,723	168,400	156,111	167,963

受注高(個別)



売上高



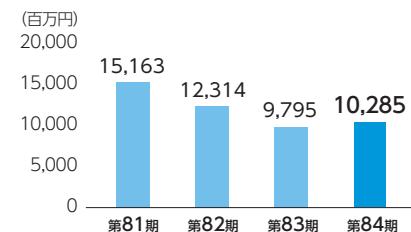
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	前期	当期
	(2020年3月31日現在)	(2021年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	171,664	187,095
固定資産	123,254	141,910
有形固定資産	59,556	67,814
無形固定資産	1,149	1,160
投資その他の資産	62,548	72,934
資産合計	294,919	329,005
負債の部		
流動負債	112,990	124,181
固定負債	25,817	36,859
負債合計	138,807	161,041
純資産の部		
株主資本	131,880	136,902
資本金	19,838	19,838
資本剰余金	26,248	26,240
利益剰余金	105,554	95,460
自己株式	△19,761	△4,636
その他の包括利益累計額	24,644	32,234
その他有価証券評価差額金	23,233	30,957
繰延ヘッジ損益	46	△475
退職給付に係る調整累計額	1,364	1,752
非支配株主持分	△413	△1,173
純資産合計	156,111	167,963
負債純資産合計	294,919	329,005

連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前期	当期
	(2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	(2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
売上高	226,371	220,712
売上原価	197,283	189,232
売上総利益	29,088	31,479
販売費及び一般管理費	17,571	18,599
営業利益	11,516	12,880
営業外収益	2,309	2,313
営業外費用	542	414
経常利益	13,283	14,779
特別利益	980	430
特別損失	524	310
税金等調整前当期純利益	13,739	14,899
法人税、住民税及び事業税	3,602	5,802
法人税等調整額	433	△550
当期純利益	9,704	9,648
非支配株主に帰属する当期純利益	△91	△637
親会社株主に帰属する当期純利益	9,795	10,285

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	前期	当期
	(2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	(2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△11,745	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,554	△8,963
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,298	1,722
現金及び現金同等物に係る換算差額	23	88
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△22,575	△7,128
現金及び現金同等物の期首残高	49,833	27,258
現金及び現金同等物の期末残高	27,258	20,129

個別財務諸表

貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	前期	当期
	(2020年3月31日現在)	(2021年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	169,224	183,644
固定資産	110,384	122,785
有形固定資産	44,362	45,433
無形固定資産	671	714
投資その他の資産	65,350	76,638
資産合計	279,608	306,430
負債の部		
流動負債	112,573	123,046
固定負債	15,523	18,830
負債合計	128,097	141,877
純資産の部		
株主資本	128,427	133,755
資本金	19,838	19,838
資本剰余金	25,330	25,322
利益剰余金	103,019	93,231
自己株式	△19,761	△4,636
評価・換算差額等	23,083	30,798
その他有価証券評価差額金	23,083	30,798
純資産合計	151,511	164,553
負債純資産合計	279,608	306,430

損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前期	当期
	(2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	(2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
売上高	222,426	215,782
売上原価	194,494	185,595
売上総利益	27,932	30,186
販売費及び一般管理費	16,310	17,102
営業利益	11,621	13,084
営業外収益	2,803	2,610
営業外費用	250	230
経常利益	14,174	15,464
特別利益	1,347	430
特別損失	524	306
税引前当期純利益	14,996	15,589
法人税、住民税及び事業税	3,669	5,560
法人税等調整額	444	△561
当期純利益	10,882	10,590

詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。



トップページ

IR情報ページ

トピックス

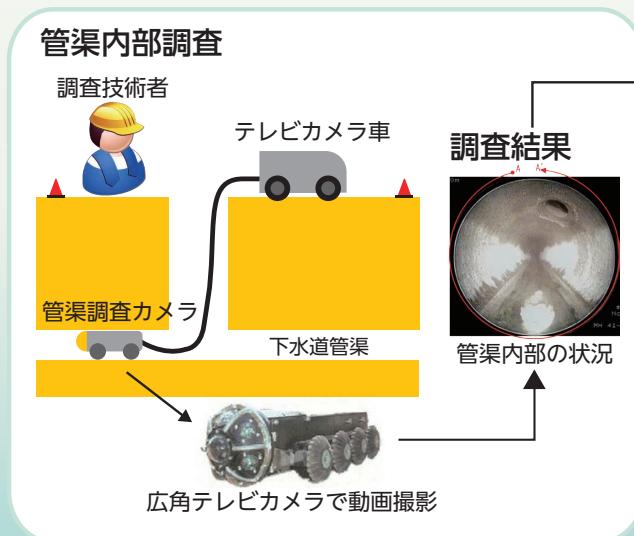
AIを用いた下水道管渠の損傷検出システムを開発

下水道管渠の維持管理において、管渠内部の調査業務を効率化するとともに、損傷判定品質の確保を実現する損傷検出システムを開発しました。

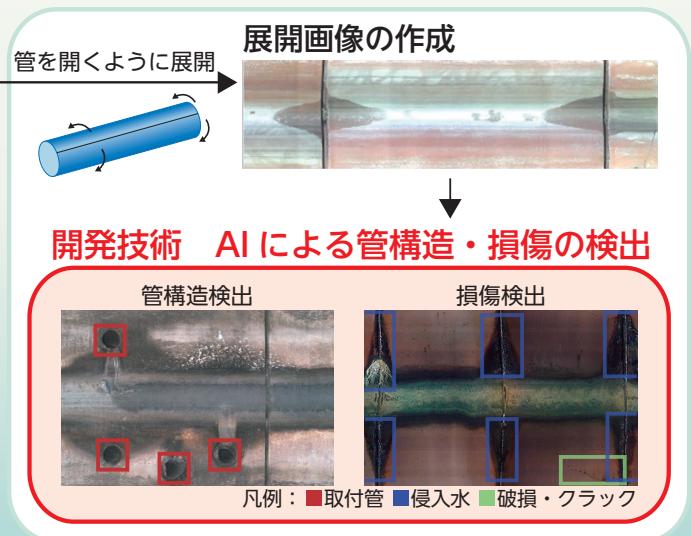
本システムは、広角レンズのテレビカメラ調査にAIを用いて、管渠内部の損傷箇所を検出するものです。自走式の広角テレビカメラにより撮影した動画を、展開画像への変換と画像分割を行ったうえで本システムに入力し、AIが画像を解析することにより、管構造情報と損傷情報を取得。技術者は、今までのように全延長を確認することなく、自動的に出力された解析結果（損傷情報が付記された展開画像、および取得情報のリスト）の確認に注力できるため、作業の省力化のみならず、損傷判定品質の向上にも寄与します。また、出力された結果は、調査業務報告書の資料としても活用できます。

今後は、検出精度のさらなる向上や、管種や管径などの適用範囲の拡大により、本システムの機能向上を図り、下水道管渠の維持管理業務を正確かつ効率的に遂行できる技術として、積極的に提案していきます。

フィールド（現場調査）



デスク（事務所作業）



大阪国際女子マラソンに協賛

<周回コースに目隠しフェンスを設置>

当社は、2021年1月31日(日)に開催された「第40回大阪国際女子マラソン」に協賛しました。

今大会は、2020年の年末から新型コロナウイルスの感染が急拡大したため、従来の大阪市街地を走るコースから長居公園内の周回コースに変更、さらには、沿道の応援で密集が発生しないよう、周回コースの大半をフェンスで囲い目隠しをするなど、さまざまな感染予防対策が講じられた上で開催されました。

そのフェンス設置工事を引き受けた当社は、建設会社としての本領を発揮して、大会直前の3日間で約1.5kmにわたるフェンスの設置を安全に完了させ、協賛社として大会成功の一翼を担いました。



写真提供：産経新聞社



フェンス設置工事の様子



<2022年から2027年まで協賛を継続>

当社は、「大阪国際女子マラソン」への協賛を2022年から2027年までの6年間、継続することにしました。

レースにかける選手たちの姿と、当社社員がさまざまな困難を乗り越え、竣工というゴールに向けて建設の仕事に取り組む姿勢とが重なり共感できたこと、事業を通じた地元・大阪への貢献や女性活躍推進に力を入れていることから、2018年より「大阪国際女子マラソン」の協賛社として、大阪から世界に羽ばたく女性アスリートを応援してきました。

今後も「大阪国際女子マラソン」への協賛活動を通じて、当社の思いや姿勢を示し、ブランド認知の向上を図るとともに、大阪の街を盛り上げ、飛躍する女性アスリートを応援し続けていきます。



写真提供：産経新聞社

第40回大阪国際女子マラソン



写真提供：産経新聞社



大阪国際女子マラソン応援サイト
<http://www.okumuragumi.co.jp/osaka-marathon/>

会社の概況 (2021年3月31日現在)

創業 1907年2月

設立 1938年3月

従業員数 2,072名

ウェブサイト <http://www.okumuragumi.co.jp>

事業所

- 本社 〒545-8555
大阪市阿倍野区松崎町2-2-2
- 東京本社 〒108-8381
東京都港区芝5-6-1
- 技術研究所 〒300-2612
つくば市大砂387
- 東日本支社 〒108-8381
東京都港区芝5-6-1
- 西日本支社 〒545-8555
大阪市阿倍野区松崎町2-2-2
- 西日本支社 〒545-6026
ハルカスオフィス 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 (あべのハルカス26F)
- 札幌支店 〒060-0004
札幌市中央区北四条西2-1-18 (邦洋札幌N4・2ビル)
- 東北支店 〒981-8525
仙台市青葉区堤通雨宮町2-25
- 東京支店 〒108-8381
東京都港区芝5-6-1
- 東関東支店 〒260-0028
千葉市中央区新町18-14 (千葉新町ビル)
- 横浜支店 〒231-0021
横浜市中区日本大通60 (朝日生命横浜ビル)
- 北陸支店 〒950-0087
新潟市中央区東大通2-3-26 (プレイス新潟)
- 名古屋支店 〒453-8555
名古屋市中村区竹橋町29-8
- 関西支店 〒545-6026
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 (あべのハルカス26F)
- 奈良支店 〒630-8241
奈良市高天町38-3 (近鉄高天ビル)
- 神戸支店 〒651-0084
神戸市中央区磯辺通2-2-16 (三宮南ビル)
- 広島支店 〒730-0042
広島市中区国泰寺町1-7-22
- 四国支店 〒760-0023
高松市寿町2-3-11 (高松丸田ビル)
- 九州支店 〒805-8531
北九州市八幡東区山王2-19-1
- 福岡支店 〒810-0022
福岡市中央区薬院1-13-8 (九電不動産ビル)
- 台湾支店 台北市中正区衡陽路51号11F-3B (世紀羅浮大樓)

連結子会社

- 奥村機械製作株式会社
〒555-0033 大阪市西淀川区姫島3-5-26
営業種目 建設・産業機械器具の設計・製造・販売・修理
- 太平不動産株式会社
【本店】〒108-0014 東京都港区芝5-16-7
【大阪支店】〒545-8555 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2
営業種目 不動産取引 土地・建物管理
- 石狩バイオエナジー合同会社
〒061-3242 石狩市新港中央2-763-3
営業種目 再生可能エネルギーによる発電・電気販売

役員の状況 (2021年6月29日現在)

取締役

代表取締役社長	奥村 太加典	取締役 (監査等委員)	小寺 哲夫
取締役	水野 勇一	取締役 (常勤監査等委員)	吉村 晴充
取締役	小寺 健司	取締役 (監査等委員)	八代 浩代
代表取締役	田中 敦史	取締役 (監査等委員)	仁尾 秀師
取締役	大角 透	取締役 (監査等委員)	西原 健二
取締役	金重 昌宏		
取締役	土屋 完		

(注) 小寺哲夫、八代浩代、仁尾秀師、西原健二の4氏は、社外取締役であります。

執行役員

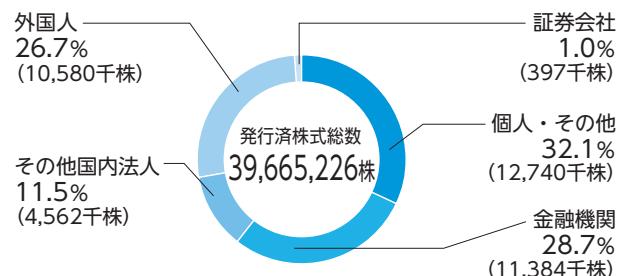
※副社長執行役員	水野 勇一	執行役員	川谷 澤之
副社長執行役員	小坂 肇	執行役員	安井 義則
専務執行役員	原田 治	執行役員	小西 邦武
専務執行役員	飯島 俊荘	執行役員	菅 信晴
※常務執行役員	小寺 健司	執行役員	後藤 靖彦
※常務執行役員	田中 敦史	執行役員	脇本 義彦
常務執行役員	林 裕之	執行役員	町田 博紀
※常務執行役員	大角 透	執行役員	大熊 一由
常務執行役員	吉見 和行	執行役員	松島 弘幸
※常務執行役員	金重 昌宏	執行役員	佐々木 晃
常務執行役員	大西 亘	執行役員	中田 峰示
※常務執行役員	土屋 完	執行役員	古澤 浩司
執行役員	林 孝憲	執行役員	樫木 正成
執行役員	馬部 直樹	執行役員	磯上 晃一
執行役員	谷口 裕英	執行役員	角谷 嘉泰
執行役員	川井 伸泰	執行役員	堀 順一

(注) ※印は、取締役兼務であります。

株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	96,000,000株
発行済株式の総数	39,665,226株
(自己株式1,838,723株を含む)	
株主数	14,658名

所有者別分布状況



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,154	8.3
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	2,466	6.5
奥村組従業員持株会	1,703	4.5
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	1,335	3.5
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,224	3.2
株式会社りそな銀行	1,214	3.2
住友不動産株式会社	1,210	3.2
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	792	2.1
日本生命保険相互会社	643	1.7
THE BANK OF NEW YORK, TREATY JASDEC ACCOUNT	591	1.6

(注) 1. 当社は自己株式1,838,723株を保有しておりますが、上記から除いております。

2. 持株比率は、自己株式を除いて算出しております。

株式情報

株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い

株式の配当金等をお受取りになる場合には、所得税法などにより株主様のマイナンバーのお届出が義務付けられています。お届出が済んでいない株主様は、下記「株式に関する各種手続きのお問合せ先」までご連絡ください。

単元未満株式の買取・買増請求について

証券市場においてご売却ができない単元未満株式(当社の場合は100株未満)については、当社に対して買取請求(売却)することや、単元株式数(100株)になるよう買増していただくことができます。買取請求や買増請求をご希望の株主様は、下記「株式に関する各種手続きのお問合せ先」までご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に株式会社証券保管振替機構(ほふり)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座の株式は、証券市場においてご売却ができないなどの制約があり、ご売却に際しましては、特別口座から証券会社等の口座へ振替申請していただく必要があります。振替申請をご希望の株主様は、下記の三井住友信託銀行株式会社証券代行部(特別口座の口座管理機関)までご連絡ください。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	毎年6月開催		
基準日	定時株主総会の議決権	毎年3月31日	
	期末配当金	毎年3月31日	
	中間配当金	毎年9月30日	

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎(0120)782-031(平日9時から17時)

(ウェブサイト) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告の方法 当社ウェブサイトに掲載
(当社ウェブサイト) <http://www.okumuragumi.co.jp>

株式に関する各種手続きのお問合せ先

お手続きの内容

- 届出住所等の変更
- マイナンバーのお届出
- 単元未満株式の買取・買増請求 など

証券会社に口座をお持ちの場合

お取引先の証券会社

証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎(0120)782-031(平日9時から17時)



〒545-8555 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2
TEL.06-6621-1101
<http://www.okumuragumi.co.jp>